
2501. S/I 情報登録

業務コード	業務名
E I R	S/I 情報登録

1. 業務概要

輸出しようとする貨物のS/I情報を作成し、貨物の運送（輸出）等を指示する。システムはS/I情報を関係者へ送信する。

なお、入力電文がe bMS処理方式かつ、XML電文形式の場合、S/I情報等を入力されたフォワーダー担当者メールアドレス、申告予定担当者メールアドレスまたはS/I依頼会社メールアドレス宛てにe-mailで送信する。

2. 入力者

輸出入者

3. 制限事項

なし。

4. 入力条件

(1) 入力者チェック

システムに登録されている利用者であること。

(2) 入力項目チェック

(A) 単項目チェック

「入力項目表」及び「オンライン業務共通設計書」参照。

(B) 項目間関連チェック

「入力項目表」及び「オンライン業務共通設計書」参照。

5. 処理内容

(1) 入力チェック処理

前述の入力条件に合致するかチェックし、合致した場合は正常終了とし、処理結果コードに「00000-00000-00000」を設定の上、以降の処理を行う。

合致しなかった場合はエラーとし、処理結果コードに「00000-00000-00000」以外のコードを設定の上、処理結果通知の出力を行う。（エラー内容については「処理結果コード一覧」を参照。）

(2) e-mail関連処理（e-mailを送付する場合）

送信先メールアドレス(e-mail Address)の登録がある場合は、以下の処理を行う。

①e-mailを送付する旨をe-mail用管理DBに登録する。

②帳票電文を帳票電文（PDF作成用）DBに登録する。

③帳票電文をPDF化し、e-mail用保存DBに登録する。

④送信電文ファイルをe-mail用保存DBに登録する。

(3) 出力情報出力処理

後述の出力情報出力処理を行う。出力項目については「出力項目表」を参照。

6. 出力情報

情報名	出力条件	出力先
処理結果通知	なし	入力者
S/I 情報	なし	入力者
	入力者と異なるフォワーダーコードが入力された場合	入力されたフォワーダー
	入力者と異なる申告予定者が入力された場合	入力された申告予定者
	入力者と異なる通知先コードが入力された場合	入力された通知先
S/I 情報 (e-mail) *1	以下の条件をすべて満たす場合に出力する (1) 入力電文が e bMS 処理方式かつ、XML 電文形式である (2) フォワーダー担当者メールアドレス、申告予定担当者メールアドレスまたは S/I 依頼会社メールアドレスに入力がある	入力されたフォワーダー担当者メールアドレス、申告予定担当者メールアドレスまたは S/I 依頼会社メールアドレス

(※1) S/I 情報 (e-mail) の詳細については、「EDI 仕様書」参照。なお、添付される PDF 帳票については、「S/I 情報」参照。

項番	情報名	出力内容	出力例
1	宛先	「申告予定担当者メールアドレス」、「フォワーダー担当者メールアドレス」または「S/I 依頼会社メールアドレス」	—
2	件名	業務実施者 (5 桁) + N - S/I 番号を設定 (10 桁)	1ANAC1234567890
3	圧縮ファイル名	業務実施者 (5 桁) + “-” + N - S/I 番号 (10 桁) + “-” + “処理月日時分 (MMDDhhmm)” + “.zip”	1ANAC-1234567890-10011200.zip
4	圧縮パスワード	パスワード付与のルールについては、別途通知	—
5	PDF ファイル名	“SHIPPING INSTRUCTION” + “-” + “処理月日時分 (MMDDhhmm)” + “.pdf”	SHIPPING INSTRUCTION-10011200.pdf
6	PDF ファイル	S/I 情報を PDF 化して出力	—
7	メール本文	e-mail 本文情報 DB より設定	—

7. 特記事項

- (1) 出力電文が XML 対象である場合、出力情報の XML 電文識別 (出力共通項目) に XML に変換する旨を設定する。
- (2) 入力電文が e bMS 処理方式かつ、XML 電文形式以外の場合で、送信先メールアドレスが入力された場合は、入力されたメールアドレス宛てには電文は送信せず、送信されない旨の注意喚起メッセージを出力する。